

小規模企業景気動向調査

[2020年3月期調査]

～新型コロナウイルスの影響により、直近10年で最悪となった小規模企業景況～

2020年4月28日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2020年3月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…新型コロナウイルスの影響により、直近10年で最悪の水準となった小規模企業景況…◇

3月期の小規模企業景気動向調査は、先月に引き続き全DIが大幅な悪化となった。産業全体の業況DIは▲65.0ptと、直近10年で最悪の水準であり、悪化幅も▲21.4ptと先月を大きく上回り、直近10年では、消費税8%引き上げ時の▲24.3ptに次ぐものとなった。経営指導員からは、一部業種で改善傾向を示すコメントが見られたが、ほぼ全てが新型コロナウイルスの影響による悪化傾向を示すコメントであった。特に、影響が全業種に及んでいること、今後の資金繰り・事業継続に懸念を示す声が多く寄せられた。

<製造業> ◇…原材料高騰、受注低下、部品調達難の三重苦に苦しむ製造業…◇

製造業も、先月に引き続き全DIで悪化となった。全てのDIが先月を上回る20pt以上の悪化となった。特に資金繰りDIが4業種の中で最も大きかった。外出を控える需要に適合した食品製造業やマスク需要に対応した繊維製品製造業では売上増が見られた。しかし、大部分の製造業では、原材料高騰や受注低下、海外からの部品調達難により売上は大きく落ち込み、また、中国への依存度により、影響度合いの二極化が発生しているとのコメントが見られた。

<建設業> ◇…部品・資材の調達難により、工事未了や新規受注ができずに苦しむ建設業…◇

建設業では、他3業種と同様に全DIで悪化となった。特に売上高DIは4業種の中でも最も悪化幅が大きかった。例年であれば、3月は公共工事完了により売上が増加する時期であるが、新型コロナウイルスの影響によりバス・トイレなどの水回り品だけではなく、塩ビパイプや継手部品の調達難が発生している。そのため、工事が未完成のまま、資金繰りを圧迫している事例や新規受注に対応できないという報告があった。

<小売業> ◇…新型コロナウイルスの悪影響で、かつて無いほどの悪化が見られた小売業…◇

小売業は、悪化幅こそ先月並みであったが、全DIが悪化となった。新型コロナウイルスによる外出制限の影響で生活必需品や食料品を買い込む消費者が増えたことから、売上が急増したとの声が聞かれた。一方で、外出抑制や買い控え傾向から、衣料品小売業の売上は大幅に減少となった。また、家電小売業では宿泊施設の入替需要が少なく売上が減少しているとの報告があった。

<サービス業> ◇…壊滅的な宿泊業をはじめ、すべての業種で大幅な業況の悪化となったサービス業…◇

サービス業は、2ヶ月連続で全DIが悪化となり、改善を示すコメントは全く無かった。新型コロナウイルスの影響で、宿泊業は壊滅的な状況となったのに加え、この時期はGWの予約が入ってくるシーズンであるが、8～9割の事業者がキャンセルが見られるなど、深刻な状況は際立っている。宿泊業以外では、卒業式等の学校行事の中止や各種集会の自粛により、飲食業や理美容業で軒並み売上が激減している。また、観光や宴会・集会等の需要の減少は、洗濯業・クリーニング業にも影響を与えており、宿泊施設から出されるシーツや浴衣、飲食店からはおしぼり等の業務用のクリーニングの需要が大幅に減少しているとのコメントも見られた。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲ 38.6	▲ 61.1	▲ 22.5	▲ 43.2	▲ 70.6	▲ 27.4	▲ 10.9	▲ 45.2	▲ 34.3
採算	▲ 38.4	▲ 57.3	▲ 18.9	▲ 42.9	▲ 66.0	▲ 23.1	▲ 24.3	▲ 47.1	▲ 22.8
資金繰り	▲ 35.4	▲ 56.7	▲ 21.3	▲ 36.4	▲ 64.4	▲ 28.0	▲ 27.3	▲ 45.9	▲ 18.6
業況	▲ 43.6	▲ 65.0	▲ 21.4	▲ 49.5	▲ 72.5	▲ 23.0	▲ 25.7	▲ 55.2	▲ 29.5

業種	小売業			サービス業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲ 50.6	▲ 58.7	▲ 8.1	▲ 49.5	▲ 70.1	▲ 20.6
採算	▲ 43.8	▲ 54.9	▲ 11.1	▲ 42.7	▲ 61.4	▲ 18.7
資金繰り	▲ 39.7	▲ 55.6	▲ 15.9	▲ 38.1	▲ 61.0	▲ 22.9
業況	▲ 50.5	▲ 63.8	▲ 13.3	▲ 48.8	▲ 68.3	▲ 19.5

注) DI (景気動向指数) は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

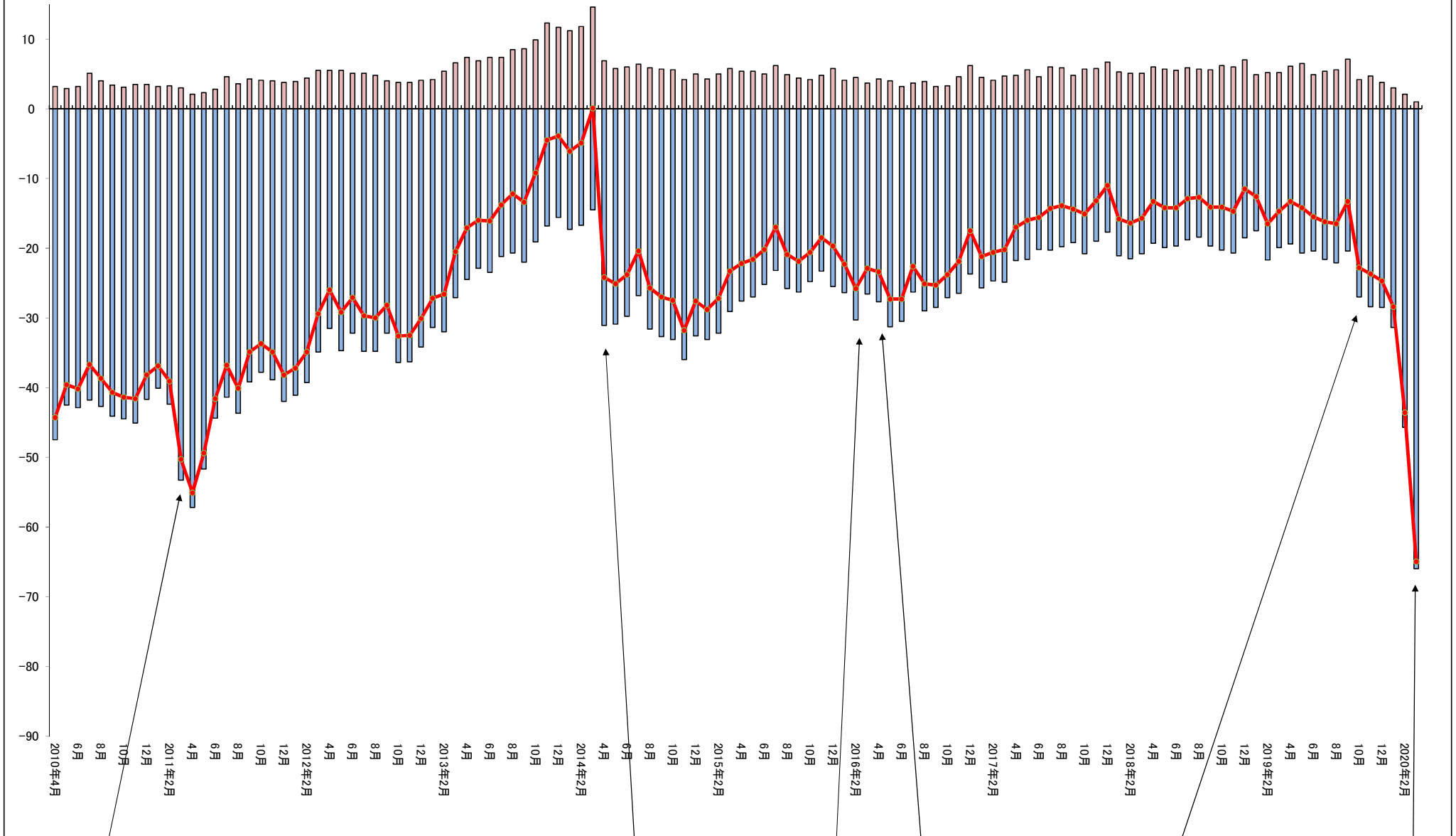
全国商工会連合会 政策推進部 事業環境課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



11年3月
東日本大震災
(-50.3)

14年4月
消費税率8%に引上げ
(-24.2)

16年2月16日
日銀マイナス金利導入
(-25.8)

16年4月
熊本地震 (-23.4)

19年10月
消費税率10%引上げ
(-15.1)

20年3月
-65.0
※過去10年間最低数値

小規模企業景気動向調査(3月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

・コロナウイルスの影響により営業時間等の短縮等も検討されている。飲食店に関しては、配達にシフトする事業所が増加傾向にある

(茨城県小美玉市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・コロナに関連した業種では非常に厳しい状況が続いている。融資については、コロナ関連ですでに借換、追加等対処済みである。ホタテの輸出がコロナ関連により中止もしくは大幅減となっており、今後の地域経済に影響するものと思われる。今のところ従業員解雇はないが、給与等における雇用調整の助成の他、給与無支給でも発生する社会保険料等の負担も大きく、特例で社会保険料の一部を国が助成するか減額する、国民健康保険の減額など雇用の為に発生する経費の助成等を全国連からも要望してほしい。

(北海道小平町商工会)

・コロナウイルス関連の影響は基本的に基大で、異例の速さで地方にもその影響が広がっていると感じる。休業に関する問い合わせや資金需要等かなりの数の問い合わせがあり、事態の収束時期が見えない事から、休業というより廃業を視野に入れた対応を検討している事業所もみられた。

(宮城県栗原南部商工会)

・新型コロナウイルスの影響により多くの業種で業況が悪化している。先が見通せないとの声が多いが、政府が発表する経済対策メニューが多いことから、いわゆる「あきらめ廃業、あきらめ倒産」は起きていない。当地区では、昨年台風19号で被災し、さらに新型コロナの影響で業況が悪化している事業所も多い為、そういった事業者に対するきめの細かい施策を望む声が多い。

(栃木県大平町商工会)

・新型コロナウイルスの影響で売上減少の影響が多くの業種で顕著化してきている。また、直接的でなくとも従業員の勤務体制や取引先との面談などの制限など、間接的な影響もあり効率が落ちてきている。更に、一部のデマなども含め風評被害もあり、資金的に厳しい小規模な事業所は先行きが見えない状況にある。

(福井県坂井市商工会)

・コロナウイルスの影響は3月に入り地域経済に基大な影響を与え始めている。当初は地方にはそこまで影響がないと考える事業者が多かったが、感染による死者の発生や連日の報道は消費者心理に多大な影響を与えており、来店客による売り上げが多いサービス業や自動車・機械関連のサプライチェーンに大きな悪影響を及ぼしている。収束する目途が立っておらず、プラス材料となる話題もないため、影響を受けている事業者は死活問題に直面している。国金も特別融資制度等を発表したが、あくまで応急措置にしかならない。

(岐阜県八百津町商工会)

・市内景況については、新型コロナウイルスの影響が2月下旬から広がり出し3月は、飲食業を中心に急激な落ち込みとなった。全体的には、前年比で売上が軒並み10%以上の落ち込みのところが多くみられ、50%以上落ち込むところも出始めている。個人消費の動向も消費の停滞が大きく起こっており、感染の収束の時期が見えず、今後の先行き感については、消費がさらに悪くなると感じている事業所が大多数となった。事業者からは、事業の継続と雇用の維持ができるよう、資金繰りの早期調達や補助金等の支援を望む声が多い。

(兵庫県川西市商工会)

・新型コロナウイルス感染症の影響は大きいですが、一方で影響を受けていない事業所もある。飲食業では、都市部は壊滅的な状況だが、島嶼部では来店客数がそこまで落ちて無く、売上をキープした状態である。テイクアウトや飲食物の宅配に活路を見いだそうとする事業所もある。これからの動き次第ではこの状況が一変する可能性もあるので注

(広島県呉広域商工会)

・3月に入り隣接する北九州市でのCOVID-19感染者発生などのニュースがあり一気に経済活動の停滞が顕著になったように感じる。イベントは軒並み中止であり、小規模な会合なども中止になっている状況から飲食業やサービス業は基大な影響を受けている状況である。他産業も中国からの資材が入ってこなかったり、工場の減産が響き運輸業などでも大幅な売上減少の状態である。建設業も資材の入荷の遅れや消費税増税後の反動で受注量が減少している分野もある。全体的に底打ちの時期やどこまで悪化するかわからず、緊急経済対策の融資もどの時期までの運転資金を用立てるかすら見通せない状況である。

(福岡県香春町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

・調査業者に限り、豆腐の移動販売を始めていて売上は多少増加傾向。

(青森県佐井村商工会)

・繊維製品製造業においては、新型コロナウイルスの影響によりマスクの製造販売を開始して売上・利益とも大幅に増加している。

・機械金属製造業においては、新型コロナウイルスの影響も少なく民間工事の受注が増加している状況である。

(岡山県作州津山商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

・食料品製造業は原材料の高騰により収益を圧迫している。機械金属製造業は元請企業より受注が低下や海外からの部品調達が難しくなっている。

(岩手県大槌商工会)

・新型コロナウイルス感染症の影響が出てきている印象。下請企業では受注減少や、中国からの仕入れがストップして納品ができない状況となっている。

(宮城県遠田商工会)

・ニット縫製業は、コロナウイルスの影響で外出が制限されていることから、小売店での売上が減少、生産調整が発生。電子部品製造業は中国から部品が入ってこないため生産停止。

(山形県尾花沢市商工会)

・親会社が中国に依存しているかどうかで、会社毎に業況が異なるようだ。中国への依存環境が少ない場合は、中国の製造が減少するに伴い日本での製造依頼が増え、前年同期の2倍の受注がある事業所もある。一方、中国への輸出が多いところは、輸出が止まって在庫が増加し、資金繰りが大変な事業所もある。

(群馬県笠懸町商工会)

・工作機械部品製造関連の事業者は、取引先の中国向け販売減少のあおりを受け、部品調達が減っている。惣菜製造関連の事業者は、取引先のスーパーの販売が増えていることから前年同期と比べて売上は増えている。製造業全般で見ると、経営が厳しいと言わざるを得ない。

(石川県羽咋市商工会)

・新型コロナウイルスの関係で、製造業へも影響が出始めている。特に漬物製造業などの食品製造業について相手先のドライブイン等の購買が進まない為、ロスなどで戻ってきたり、今後の納品の目途が立たなくなっている。

(長野県御代田町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・土木建設業は、昨年の台風被害の復旧工事が続いており業況は好転しているが、建築関連業は大手メーカーからの資材仕入が止まっており工事遅延から再開が見通せない状況である。
(栃木県那須烏山商工会)
- ・土木工事関連の建設業は企業間格差もあるが、受注量は確保されている模様。オリンピック中止影響は無く、従業員にコロナ発症の企業も無いので堅調に推移している。
(神奈川県大磯町商工会)
- ・造園関連の事業者は、町内競合が少ないこともあって、紹介等を中心に着実に売上を上げている。
(兵庫県太子町商工会)
- ・昨年と比較すると業界全体では不況なもの、当町内では依頼件数も伸びており好況である。
(宮崎県新富町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・関連の事業者は新型コロナウイルス感染症の影響により、トイレユニットバスなどの中国生産品の流通が閉ざされ、工事が中断し、資金繰りに苦慮している。特別貸付等で対応
(北海道新ひだか町商工会)
- ・コロナウイルスの影響で住設機器等の海外仕入分が入ってこず調達難が生じているため、建築工事の遅延や休止が起こっており、売上減。この状態がいつまで続くのか不透明なため建設業全体での対策が必要。特にリフォーム等の納期厳守物件では代替え設置後に取り替えるケースもあり、追加費用の請求先もなく困惑している。
(秋田県由利本荘市商工会)
- ・住宅建設では、住宅設備の製造が新型コロナの影響で遅れているため設置が出来ず引き渡しにならない。最終の工事資金が回収出来ない状況で、資金繰りが厳しくなっている。
(埼玉県ふかや市商工会)
- ・特にリフォーム業界でパーツ(トイレの便座や流しのシンクなど)が調達できずに完成が遅れるようになってきている
(東京都日野市商工会)
- ・建築業では住宅工事で木材等は影響がないものの、トイレ、キッチン等水回り国内製品のほとんどが中国製造であり、部品等を含めて入荷未定な状況がみられている。現状では資材業者等の在庫対応などで対応できる部分もあるが今後の影響が心配されている。受注面においても春以降に依頼されていた工事がキャンセルになるなどの状況もみられている。
(静岡県南伊豆町商工会)
- ・新型コロナウイルスの影響により、中国から輸入される建設資材・機器が確保できず工事が中断している現場が散見され、多数の工事関連事業者に悪影響を及ぼしている。4月の工事再開の目途が立たず先行きが不透明。
(鳥取県大山町商工会)
- ・水道工事などの設備業者が一部塩ビパイプや接手などの調達が困難になってきており、着工できず売り上げが減少している。
(鹿児島県あまみ商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

- ・新型コロナウイルスによる外出制限の影響で生活必需品を買い込む消費者が増加したことにより、売上が急増して
(福島県檜葉町商工会)
- ・蜂蜜小売業は健康志向が高まり購入者が増加している。
(山口県岩国西商工会)
- ・飲食店を利用せず、持ち帰りが可能な食料品小売業は若干売上が増加している。アルコール等の調達困難などの問題はありますが比較的に状況は良い。
(大分県玖珠町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・衣料品小売…高齢者は寒気の影響で買物に消極的で前年同期比で1割売上減少。例年どおり制服・体育着需要があるが、児童数減少に伴い売上減少。高齢顧客も多いため当県でもコロナウイルスによる外出自粛になれば、春物の売れ行きへの影響も懸念される。食料品小売…コロナウイルスの影響で飲食店は大きなダメージを受けているが小売業についてはまだ大きな影響は無い。しかしながら、仕入単価が上昇基調にあり利益を圧迫する動きを見せている。耐久消費財…一部製品は中国に工場があるため納期遅延等引き続き影響がある。家電展示会を開催予定だったが中止。オリンピック延期も決定し今後の需要増加に繋がりそうな明るい話題もない状況。
(秋田県由利本荘市商工会)
- ・地域内の小規模な衣料品、生鮮食料品小売は新型ウイルス感染の影響から極めて売上の下落が見られる。除菌剤などの健康衛生関連商品は在庫が無い状況が続いている。
(栃木県那須烏山商工会)
- ・衣料品小売業については、新型コロナウイルスの影響で高齢者が外出を控える傾向があり来店客が減っている。一方、同じく新型コロナウイルスの影響で外食を控え自宅で夕食を取る人が増えているせいか、食料品小売業では売上は前年並みである。家電小売業では、宿泊施設の電化製品入れ替え等の需要が減っているため売上はやや減少している。
(新潟県妙高高原商工会)
- ・一人当たりの単価は変わらないが、人通りが人通りが減少し売り上げが減少している。卸部門は大幅減少。一部商品で仕入れ単価が増加している。
(静岡県伊豆の国市商工会)
- ・「衣料品」…コロナウイルスの影響はないが、客足は、減る一方で売上減少。採算、資金繰りは安定。「食料品」…コロナウイルスの影響で、観光客減に伴い店売りも減少。旅館や飲食店の酒の卸(注文)も減少しており、長期化すれば資金調達が必要。「耐久消費財」…コロナの影響により、商品や部材が入ってこない。また、空気清浄機は売れており3カ月待ちは当たり前の状況となっている。
(京都府京丹後市商工会)
- ・衣料品については制服の注文などで大きな変化なし。食料品小売は3月後半からコロナウイルス感染症の影響から観光関連の業種に特に悪化が見られる。耐久消費財についてコロナウイルス感染症の影響による買い控えで売上減少している。
(沖縄県嘉手納町商工会)

5. サービス業

<悪化傾向を示すコメント>

・宿泊業は新型コロナウイルス感染症によるほぼ壊滅的な打撃となっており、倒産は無いものの期間を定めて休業を余儀なくされる状況。洗濯業はホテル需要の減少に伴いクリーニング需要が減少して売上減少。

(北海道上川町商工会)

・旅館・宿泊業では新型コロナウイルスの影響により宿泊、宴会のキャンセルにより大きな打撃を受けている。市内でのイベント中止、観光施設の3月いっぱい休館等、飲食店も含めて厳しい状況。資金繰りの支援施策が講じられているものの、先行きが見えない状態では資金調達に不安を抱えているのが現状であり資金繰り相談は少ない。

(宮城県みやぎ北上商工会)

・理美容は繁忙時はずが卒業式等が中止になるので売上げが前年同月に比べて激減

(埼玉県鳩ヶ谷商工会)

・洗濯業関連の事業者は、観光客の減少により、宿泊施設からはシーツや浴衣、飲食店からは、おしぼりなどが急激に大幅に減少している。理美容業関連の事業者は、3月中は良かったが、緊急事態宣言が出た4月に入り客足が遠のいた感じがする。

(石川県能登鹿北商工会)

・旅館…①前年同月比40%売上減②業種柄コロナの影響大③効果のある政策を懇願。

洗濯…本来は書き入れ時。外出を控えていることで利用頻度が減少。前年度同期比40%減

理美容…大学の卒業式規模縮小のため売上減20%(前同月比)消耗品一括仕入れをしたこと。

(山梨県都留市商工会)

・セーターなどこれまでクリーニングに出していたものが家で洗えるようになってきたため売り上げは下降している。理美容については、コロナの関係で卒業式がなくなったことや、感染を恐れて来店を控えている方が多数いたことから例年に比べて来店者は減り売上も減少した。

(愛知県弥富市商工会)

・今シーズンは年末からの雪不足と新型コロナウイルスの影響により、スキー客、インバウンドの宿泊客が大幅に減少し、例年と比較売上が大幅に減少している宿泊施設が散見される。例年GWは宿泊客が多く収入が見込める期間であるため、新型コロナウイルスの影響の長期化による、売上の損失が懸念される。

(鳥取県大山町商工会)

・マスク供給が困難なこと。来館者(宿泊者)の大幅な減少。宿泊数予測を超えれば全館休業即実施予定。

(長崎県新上五島町商工会)

・日韓関係悪化、コロナウイルス流行により中韓の旅行客を多く取り込んでいた旅館は軒並み売上減少。運転資金の相談も多い。日本人客へのシフトを検討している旅館もあるが一朝一夕で変わる事はできず悩んでいる。洗濯業も宿泊業の不振の影響もあり悪化。理美容業も競合店の増加や人口減少・高齢化の影響により全体的にはマイナス。

(大分県九重町商工会)

・観光関連業種の売上は新型コロナの影響で軒並み減少している。収束する気配が見えず事業継続に不安をもつ事業者も多くなって来ている。現時点では国の施策を活用して対応しているもののこれからの4月、5月についても入込観光客は見込めず、不安を抱える事業者が多い。

(鹿児島県屋久島町商工会)